

山地災害防止パトロール出発式を開催しました！



出発式全景



決意表明



感謝状贈呈

令和6年5月14日に、県庁昭和館前で山地災害防止パトロール出発式を開催しました。

山地防災ヘルパー、山地防災推進員、山地災害等の情報提供に関する協定締結者をはじめ、多くの方に御出席いただきました。

一斉パトロールによる山地防災対策の強化を図り、広く県民に山地防災活動をPRしました。

決意表明は、山地防災ヘルパーである栗野森林組合の高橋さんが行いました。

山地災害防止キャンペーンを実施しています！



令和6年度 山地災害防止キャンペーン

期間 令和6年 5月20日(月)～6月30日(日)

主催 林野庁／都道府県／市町村

協賛 (一社)日本治山治水協会

PRポスター



防災パトロール状況

山地災害が発生しやすくなる梅雨期を迎えるにあたり、山地災害に対する防災体制の強化や、県民の防災意識向上を目的として、栃木県では山地災害防止キャンペーンを実施しています。

期間は、令和6年5月20日から6月30日までです。

裏面に、日頃からの災害への備えについて詳しい記載がありますので、そちらもよくご確認いただきますようよろしくお願いいたします。

災害発生のおつの危険信号を知ろう！



土石流や崖崩れなど山地災害の発生時には、上記のような前兆現象がおきるといわれています。このような信号を見つけたときには直ぐに避難するなど身の安全の確保に努めてください。

日頃からの備えが大切です！

1 身近にある危険な箇所を確認しよう

各市町のハザードマップやホームページから身近にある危険な場所を確認しておきましょう。

2 避難場所・避難経路を調べよう

どこに避難するか、安全な道はどこなのか知っておくことが大切です。家族とどこへ避難するか話し合っておきましょう。また、いざというときの安否確認方法も話し合っておきましょう。

3 非常持ち出し品を準備しよう

落ち着いて避難できるように以下の非常持ち出し品を準備しておきましょう。非常持ち出し品は、玄関や寝室の近く(家族みんながわかる場所)に置いておくといよいでしょう。また、両手が使えるようにリュックサックに入れましょう。

- 飲食料
- 医療品
- 衣類
- ラジオ
- 懐中電灯
- 軍手
- 防災頭巾、ヘルメット等
- 毛布
- 電池
- ライター
- ろうそく
- 缶切
- ナイフ
- 現金
- その他大切な物 など

